

長野県丸子修学館高等学校、上田市商工会及び上田市 パートナーシップ協定調印式



げんき丸子

丸子修学館高等学校・上田市商工会・上田市 パートナーシップ協定締結

平成24年/2012. 4. 1 発行 第26号

地域自治センターだより

発行●丸子地域自治センター 〒386-0492 上田市上丸子1612番地

電話42-3100 FAX43-3666 E-mail mtiiki@city.ueda.nagano.jp

印刷●㈱大和印刷



復興を支援しよう

- 1 ページ …… できごと短信
- 2～3ページ …… 地域の話題
- 4～5ページ …… 地域協議会だより
- 6 ページ …… 図書館だより
- 7 ページ …… 公民館だより
- 8 ページ …… お知らせ

丸子

地域づくり



東日本大震災チャリティイベント つながるマーケット5

丸子地域・できごと短信(2月～3月)

- 2月 18日 第11回うえだ子ども文化祭
- 21日 秋場敬浩ピアノ/レクチャーコンサート4ロシアへの旅
- 23日 人権セミナー 第2講座
第11回丸子地域協議会
- 25日 2012シリーズ文化講演会2
宮川泰夫氏(元NHKアナウンサー)
- 26日 わがまち魅力アップ応援事業市民団体交流会
- 28日 丸子修学館高等学校、上田市商工会及び上田市との
パートナーシップ協定調印式
- 3月 8日 人権セミナー 第3講座
- 11日 東日本大震災チャリティイベントつながるマーケット 5
- 14日 自治会連合会総会
- 15日 第12回丸子地域協議会、わがまち魅力アップ応援事業選考会
中学校卒業式
- 16日 小学校卒業式
- 20日 ナポリの愛、400年を歌う～ヴィッラネスカからカンツォーネまで～
- 21日 第13回丸子地域協議会、わがまち魅力アップ応援事業
平成23年度実績報告会
- 27日 秋場敬浩ピアノ/レクチャーコンサート5ロシアへの旅2
- 29日 福島からクルー春のおんがく村キャンinうえだ(～4/2まで)
- 31日 福島の子どもたちと楽しむ「はるのおんがく交流祭」
信州国際音楽村すいせん祭り2012(～4/22まで)

連携による地域力向上に向けて

地域の話題



出席者全員の記念撮影



丸子修学館高等学校
大日方校長



上田市
母袋市長



上田市商工会
笹沢会長

2月28日丸子修学館高等学校、上田市商工会及び上田市の三者は地域の活性化と教育力の向上を目的として、パートナーシップ協定を締結しました。

今後はパートナーシップ会議を設立し、目的を達成するための各種事業について、具体的な検討が始まります。

丸子地域自治センター内においては、上田市自治基本条例の基本理念に掲げられる参加と協働による自治の推進を念頭に置き、各団体との協働の推進に向けて、連携可能な事業の選定や、新たな協力関係構築への検討を進めます。

丸子修学館高等学校による地域活性化への取り組みを支援します

丸子修学館高等学校は、昨年12月に地域との連携と体験的な学習活動によるキャリア教育の推進などを目的として、松本大学と教育協力協定を締結し、2月22日には両校による合同授業が行われました。

当日の午前中はお互いの活動内容の発表を行った後、意見交換などの懇談を行いました。

午後は、長和町の株式会社長和町振興公社を訪れ、地域づくりへの取り組みについて代表の方からお話を伺った後、味工房やまぶきフードセンターの見学を行い、その利用者の方への聞き取り調査を行いました。

調査を受けた方は、「若い人とふれあうのは楽しいね。」と話されました。



聞き取り調査の様子

丸子公民館では、丸子地域の活性化に向けて、高校生の地域づくり活動を積極的に支援します。

☎ 丸子公民館 電話42-3147／有24722



丸子修学館で行われた松本大学との合同授業

復興への想いがつながる



午後2時46分 参加者全員による黙祷

迫力のステージ パフォーマンス



ママサバ(アフリカダンス)



矢代一重山太鼓



上田ANGELS(チアリーディング)



丸子中央小学校合唱部



真・下町プロレス vs 西口プロレス



震災の状況を伝えるために、岩手県大槌町から東谷恵子さんが参加し、津波の恐ろしさや住民の努力などをつづった自費出版の冊子を手にしながら、来場者へ現地の状況などを説明しました。(写真中央が東谷さん)



上田西高校の被災地ボランティアに関する発表には、東谷さんも参加し、現地の被災状況やボランティア作業に関する報告が行われ来場者が足を止めて聞き入っていました。

フリーマーケット 会場は満員

主催者代表の中村亜季さんは、「あの日のことを忘れずに、いろいろな人がここでつながって想いを共有し、たとえ小さな支援でも、少しでも長く続けていきたいと思います。」と話していました。

丸子地域循環バス「まりんこ号」の 運行見直しについて

丸子地域協議会では、公共交通専門部会を設置し、「まりんこ号」の運行経費を抑えつつ、市民の皆様にとっての利便性を向上させることや、継続的な運行についての検討を重ねてまいりました。

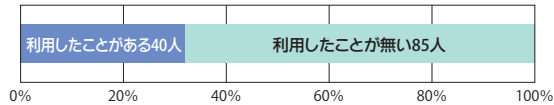
今回は、2月中旬から3月上旬にかけて実施したアンケート調査の結果と、公共交通専門部会での検討結果をお知らせします。

「まりんこ号」に関するアンケート調査結果について

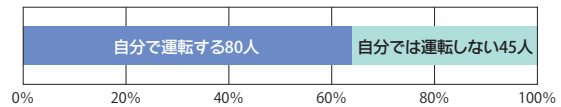
アンケート調査の範囲は、「まりんこ号」が運行する沿線の19自治会で、1自治会あたり10人（合計190人）を対象に実施しました。

回答者数は125人、回収率は65.8%でした。アンケートの主な集計結果は以下のとおりです。

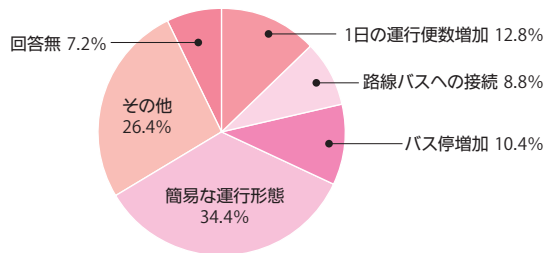
「まりんこ号」を利用したことがあるかの問いでは、利用したことがある40人、利用したことが無い85人で、利用したことが無い方が7割近くを占めています。



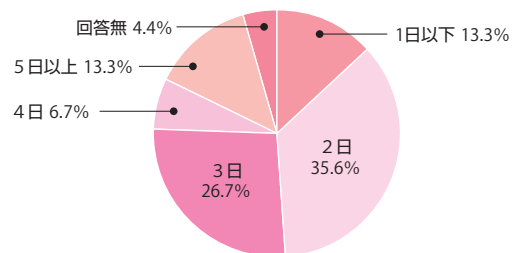
ご自分で車を運転しますかの問いでは、運転する方が80人、運転しない方が45人となっています。



「まりんこ号」に望むことでは、簡易な運行形態が一番多くなりました。



自分で車を運転しない方の1週間あたりの外出日数は、以下のとおりで、3日以内が75.6%を占めています。



アンケート調査結果から、「まりんこ号」を毎日運行する必要性が少い事と、現在の「まりんこ号」の運行形態が複雑で利用しにくい事が分かりました。

そこで、公共交通専門部会では、「まりんこ号」の運行形態について、以下のように見直すことを検討しています。



より多くの方に「まりんこ号」を利用していただくため、皆様からの御意見、御要望をお待ちしています。

交流による連携の輪が広がります

市民団体の交流

丸子地域協議会では、過去に行政からの事業補助を受けた団体の皆様を対象として、気楽に情報交換を行うことや団体間連携の創出を目的として、2月26日に市民団体の交流会を開催しました。



開催にあたっては、多くの方に参加していただけるよう、ワールドカフェスタイル（参加者を少人数に分けて、お茶を飲みながら気軽に話し合いのできる会場）を取り入れ、各団体の代表者だけでなく、複数での参加を呼びかけたところ、11団体23名の参加があり、会場はほのぼのとした和やかな雰囲気に包まれました。



全体の進行や討議項目ごとの進行や意見集約は地域協議会委員が務めました。

約2時間の話し合いの間、会場には笑顔が広がり、それぞれのテーブルで会話が弾みました。

この交流会で、複数のグループ間での交流を始めることが約束され、実際に連携の輪を広げることができました。

参加した皆様からは、大変有意義な交流ができたので、またこのような会を設けてほしいという意見が多く聞かれました。

地域協議会では、これからも市民協働によるまちづくり推進に向けた調査研究などを積極的に展開します。

平成23年度 丸子地域協議会



● 2月23日 (第11回会議)

わがまち魅力アップ応援事業に関する専門部会から、事業の見直しに関する意見書提出に向けての討議状況の報告がありました。

また、公共交通に関する専門部会から、アンケート調査実施に関する報告がありました。

● 3月15日 (第12回会議)

政策企画局から第4ステージを迎える地域内分権の推進についての説明を受けました。また、わがまち魅力アップ応援事業に関する専門部会から

は、市への意見書案について、詳細説明のうえ提案があり、意見書の提出を決定しました。

全体会終了後、平成24年度わがまち魅力アップ応援事業の審査会を開催し、新たに申請のあった2団体から事業内容の説明を受けた後、審査を行い、両団体の事業について採択を決定しました。

● 3月21日 (第13回会議)

平成23年度わがまち魅力アップ応援事業の補助を受けた9団体に出席いただき、実績報告会を開催しました。活動状況写真などを見ながら、事業内容の報告を受けた後、工夫した点や来年度への事業展開などについて懇談し、出席者と地域協議会委員との意見交換を併せて行いました。



地域協議会で話し合われた詳細な内容については、ホームページに掲載しています。「丸子地域協議会」で検索してください。

<http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/sys/20091015144015078.html> 〇地域協議会事務局(地域振興課内) 電話42-1011/有線24510



新図書館は、予定どおりに工事が進み、3月21日に建物の引渡しを受け、建設運営研究会の委員が現地視察を行いました。今後は備品の搬入やシステムの設置、本の移動と棚への配置を行ってから蔵書点検をして、いよいよ開館となります。

予定どおり利用していただけるよう移転作業を進めるとともに、現在は外構工事に着手して急ピッチで工事を行っています。

◆ 新図書館のようす ◆



6万5千冊を収容できる書架



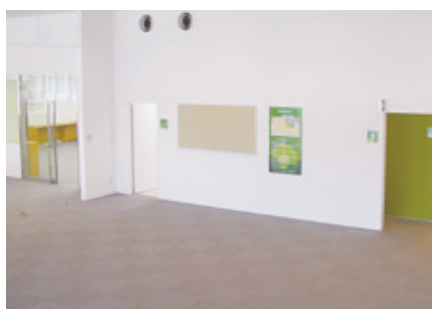
ボランティア室



資料を保管する書庫



幼児コーナー



ロビー



研修室

新図書館は、絹の白を基調として、糸を作り出す繭と桑の葉の緑を色彩やデザインに取り入れています。棚と棚の間の距離は、他館よりもゆったりとしたスペースになって、閲覧席が充実し、いろいろな場所に本を読める空間があります。また、インターネットで資料検索をしたり、郷土コーナーでじっくり資料を調べたりすることもでき、研修室は学習室として利用することもできます。

◆ 丸子金子図書館のようす ◆

蔵書92,300冊の本は、それぞれの分類ごとに箱に詰めて移動しました。床に固定されていない書架も作業スペースを作るために移動し、現在は開館当日が思い出される状況です。

平成24年度は、解体工事が行われて更地となりますが、図書館として多くの皆様に親しまれ、ご利用いただきました45年という歴史を、膨大な本や資料を整理しながら職員一人ひとりがあらためて感じた移転作業となりました。



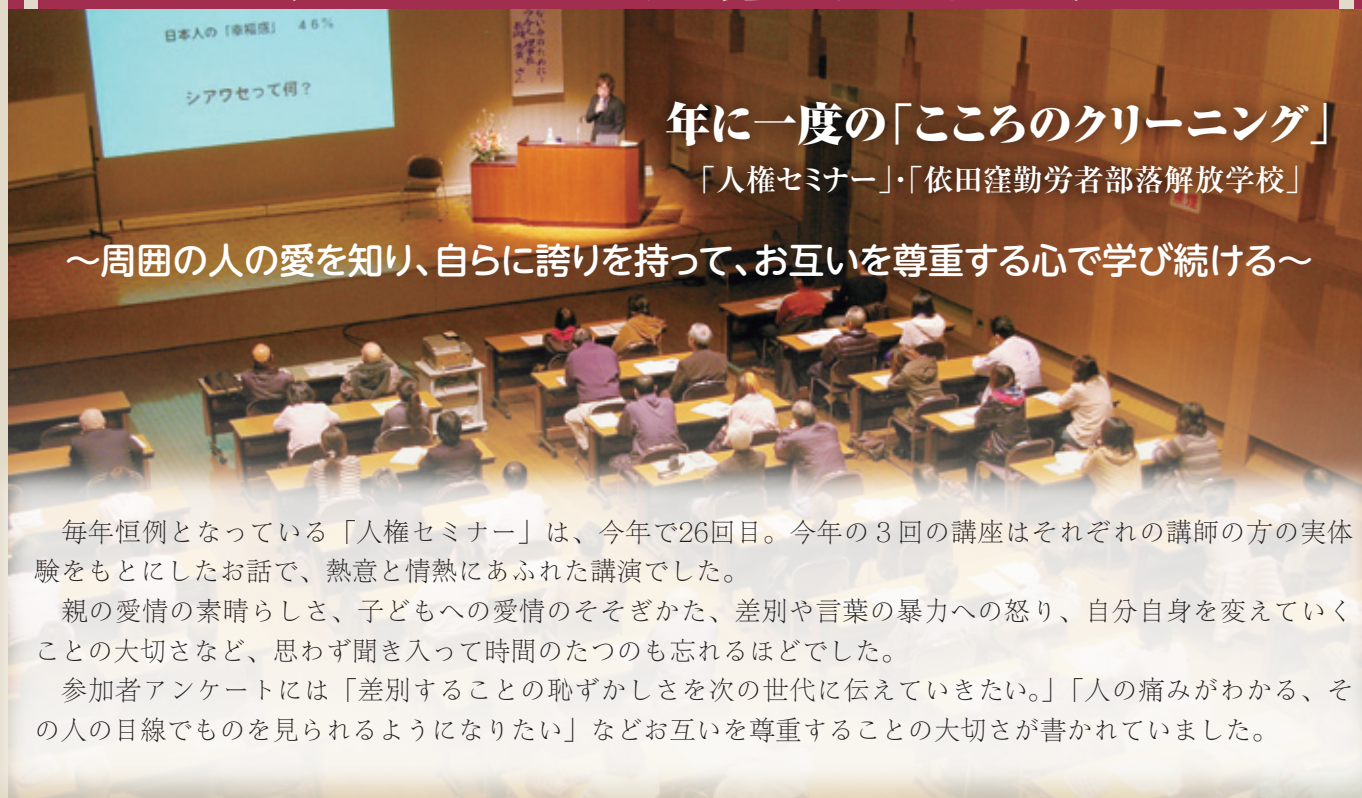
広くなった館内



棚だけになった書架



箱詰めされた本



年に一度の「こころのクリーニング」

「人権セミナー」・「依田窪勤労者部落解放学校」

～周囲の人の愛を知り、自らに誇りを持って、お互いを尊重する心で学び続ける～

毎年恒例となっている「人権セミナー」は、今年で26回目。今年の3回の講座はそれぞれの講師の方の実体験をもとにしたお話で、熱意と情熱にあふれた講演でした。

親の愛情の素晴らしさ、子どもへの愛情のそそぎかた、差別や言葉の暴力への怒り、自分自身を変えていくことの大切さなど、思わず聞き入って時間のたつのも忘れるほどでした。

参加者アンケートには「差別することの恥ずかしさを次の世代に伝えていきたい。」「人の痛みがわかる、その人の目線でものを見られるようになりたい」などお互いを尊重することの大切さが書かれていました。



「暴走族、世間に声を上げる代わりに単車の音をふかす少年たち、荒れた生活、見た目で判断する大人たち、行き場のない若者に真正面から向き合って更生させていくことが私の喜び。」と語る金沢泰裕さん（プロテスタントキリスト教 大阪弟子協会 担任牧師）2月7日



「差別をする者をこそ救わなければならない。人間ってぬくい、生まれてきてよかったと思える世の中に。」と語る松村智広さん（「みえ人権教育・啓発」代表）2月23日



「“生きることに理由はない” “生きたいのに生きられない若者たち” “命を大切に学校を続ける”。」と語る長岡秀貴さん（「NPO法人侍学園 スクオーラ・今人」理事長）3月8日



「多国籍化・多民族化する社会の中で植民地支配に由来する差別と同化政策、管理システムを克服し、人権が保障される社会へ。」と語る太田修さん（同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教員）1月26日（依田窪勤労者部落解放学校）

人権セミナーを共催している依田窪勤労者部落解放学校の単独開催の講演では在日朝鮮人の皆さんのおかれている状況と日本社会の課題について講演がありました。「同じ国・同じ世界に生きる人間として平等であるべきだ」、「いろいろな差別を『仕方がない』で終わらせてはならない」、「差別の現状を知ると差別している人に抗議したくなりました」、などの意見が寄せられました。

三遊亭円楽 独演会

日時▶平成24年 4月22日(日)
午後2時開演(1時30分開場)
場所▶丸子文化会館セレスホール
チケット▶全席指定 3,800円(当日4,300円)

六代目円楽が
たっぷり聴かせる
名人芸!!



発売中

☎ 丸子文化会館 電話42-0001/有線24701

第10回 独鉦山千本桜祭り

～ 花見の宴 ～

無料



今年も約1,000本の桜が春を告げます。
お気軽に御参加ください。

日時▶平成24年 4月22日(日) 午前11時から
場所▶平井自治会 御屋敷平
参加費▶無料/飲み物や軽食の用意があります。

※国道254号を鹿教湯方面へ向い、霊泉寺温泉入口付近
を独鉦山側へ右折し、少し登った場所です。

☎ 独鉦山千本桜の会事務局 電話45-3530(滝澤さん)



信州国際音楽村 すいせん祭り2012

開催期間▶平成24年3月31日(土)～4月22日(日)
場所▶信州国際音楽村 すいせん畑
開園時間▶午前10時～午後4時

- ★すいせん切花(100円)、球根(150円)の販売
 - ★おみやげ、オリジナルグッズの販売
 - ★お茶のサービス(無料)
 - ★音楽村ストリートライブ(随時)
 - ★その他週末には各種のイベントを予定しています。
- ※お越しの際は、開花状況・イベント情報等を御確認ください。

期間中の
主なイベント

☎ 信州国際音楽村 電話42-3436/有線22871

地域づくりに関する
提案をお寄せください。

地域の素晴らしい風景(残したい風景)や
話題の写真をお寄せください。

丸子地域自治センター 地域振興課

〒386-0492 上田市上丸子 1612 電話 42-1011 有線 24510 FAX43-3666
E-mail▶mtiiki@city.ueda.nagano.jp
<http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/sys/20090908095644597.html>

森・水・風・人 ふれあい共に生きる 環境未来都市うえだ
環境基本計画市民行動指針

ごみはきちんと分別し、
排出時のルールを守りましょう

未来が変わる。日本が変わる。



丸子地域行事イベント予定(4月～5月)

- 4月 4日 小・中学校入学式
6日 ～上田城千本桜まつり(～22日)
14・15日 東京丸子会30周年記念郷土訪問
15日 安良居神社春祭り
21日 ハーモニー文化祭コンサート
(信州国際音楽村)
22日 平井独鉦山千本桜祭り
鹿教湯文殊堂春祭り
三遊亭円楽独演会(セレスホール)
- 5月 22日まで 信州国際音楽村すいせん祭り2012
1日 丸子新図書館オープン